

# 國學院大學

神道精神(主体性を保持した寛容性と謙虚さ)を教育の基礎に置く國學院大學。2023年度入学者選抜では、従来の選抜方法を活かし、学力の3要素を重視した多様な選抜を実施する。学びへの主体的な興味・関心をもつ受験生を積極的に受け入れていく方針だ。

一般選抜のV方式は
複数学科の併願が可能

一般選抜は、従来どおり「V方式(大学入学共通テスト利用入試)」「A日程(全学部統一)」「B日程(後期)」の3タイプを実施する。V方式は、大学独自の個別試験は課さず、大学入学共通テストの成績のみで判定を行う。学部・学科の定めなく、複数学科(法学部は3専攻)を併願できる唯一の入試制度だ。

A日程は募集人員が最も多いメイン入試だ。試験日が3日間あり、それぞれ「3教科型」「得意科目重視型」「学部学科特色型」として実施し、3日間連続して受験が可能。解答方式は全日程・科目ともマークセンス方式だ。判定は得点を偏差値に換算して行う。3教科型では、3科目の偏差値の合計により合否を判定する。得意科目重視型では、3科目を受験し、最高成績科目の偏差値を2倍にして合否判定を行う。学部学科特色型は、学部・学科により判定科目数・配点比率が異なる選抜方法で実施される。

B日程では英語外部試験の
スコアを利用することが可能

B日程は、学部・学科独自の科目指定により選考を行い、全問マークセンス方式(数学と地理歴史のみ記述式)で実施される。また、「外国語」を試験科目に含むすべての学科(専攻)で、英語外部試験のスコアを利用可能。スコアを提出したうえで外国語の試験を受験した場合は、高い方の得点を合否判定に利用する。

利用可能な試験・スコアは入学試験要項で確認できる。

2022年4月開設
観光まちづくり学部

2022年4月に開設した観光まちづくり学部は「地域を見つめ、地域を動かす」をキーワードとし、多様な側面から地域に貢献できる人材を育成する。入学定員は300名、メインキャンパスは横浜たまプラーザキャンパスとなる。文理の垣根を越えた課題解決型のカリキュラムで、「まち」が持つ魅力を観光・産業振興へと結びつける力を養う。受験科目は文系・理系を問わずアプローチ可能な科目構成となっており、外国語・選択科目・理科での受験も可能(V方式・A日程)だ。

総合型選抜は受験者の特性に合わせた
多様な選抜を実施

総合型選抜は、受験者の多様な特性に合わせて、さまざまな選抜方法を用意している。「公募制自己推薦(AO型)」は、第1次選考(書類選考等)と第2次選考(面接試験等)を実施。学びへの興味・関心と学修意欲を高く評価する。一般選抜(V方式・A日程)の成績や志望理由書等を総合評価で判定する「法・観光まちづくり学部特別選考」なども用意。

出願資格・選考方法・提出書類等はそれぞれ異なるため、詳細は大学ホームページに掲載される入学試験要項で要確認。

## INFORMATION

[オープンキャンパスについて]

8/6・7・27  
SAT SUN SAT

最新情報は大学ホームページをご確認ください。

URL▼  
<https://www.kokugakuin.ac.jp/admission>



入学試験委員長  
文学部外国語文化学科 教授  
高屋 景一

### 期待する受験生像

國學院大學では、以下に掲げる姿勢と能力を培い、高めたいと考える学生を、多様な選抜方法を通じて積極的に受け入れます。第一に神道精神と日本文化の理解、継承、発信、第二に自分を鍛え、社会に貢献する姿勢、第三にグローバル社会の中の共生。本学は神道精神のもとに、多様化する社会で有為な人材となるために必要な知識と技能、市民的素養、多様な文化と価値観への適応力を備えた、自立した「大人」を育成します。そして何より、学生諸君の主体的な学びを応援します。